

# 山口県感染症発生週報 (第11週:平成31年3月11日～3月17日)

## 1 全数把握感染症

### 【2類感染症】

・結核:第10週追加 1例(下関) 第11週 2例(周南、宇部)

### 【5類感染症】

- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症:1例(周南)
- ・侵襲性肺炎球菌感染症:1例(下関)
- ・梅毒:第8週追加 1例(柳井) 第11週 2例(岩国、山口)
- ・百日咳:第10週追加 2例(宇部) 第11週 16例(岩国14例、山口、宇部) 咳が長引く場合は早めに医療機関を受診してください。予防接種の対象者で、まだ接種をしていないお子様は早めに接種を行ってください。
- ・薬剤耐性アシネトバクター感染症:1例(周南)



薬剤耐性アシネトバクター  
CDC/ James Archer

## 2 定点把握感染症(5類感染症)

### (1)特記事項

・インフルエンザ:長門で注意報レベルが続いています。岩国、萩で増加し、注意報レベルとなりました。迅速検査診断結果でA型陽性が331例、B型陽性が3例、臨床診断・型不明が37例ありました。

[注意報レベル:岩国(1週目)、長門(2週目)、萩(1週目)]※

- ・RSウイルス感染症:下関、岩国、山口、宇部、萩で発生が多い状況です。
- ・感染性胃腸炎:萩で増加し、警報レベルとなりました。 [警報レベル:萩(1週目)]※
- ・伝染性紅斑:防府で警報レベルが続いています。 [警報レベル:防府(2週目)]※
- ・流行性角結膜炎:柳井で警報レベルが続いています。 [警報レベル:柳井(4週目)]※

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。  
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuuiho.php>

### (2)週別発生状況

疾患名	9週	10週	11週	疾患名	9週	10週	11週
インフルエンザ	513	482	372	ヘルパンギーナ	1	2	2
RSウイルス感染症	59	90	70	流行性耳下腺炎	3	1	2
咽頭結膜熱	14	12	7	急性出血性結膜炎	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	87	80	86	流行性角結膜炎	6	4	5
感染性胃腸炎	266	297	280	クラミジア肺炎	0	0	0
水痘	12	5	12	細菌性髄膜炎	0	1	0
手足口病	6	8	17	マイコプラズマ肺炎	2	1	0
伝染性紅斑	21	28	21	無菌性髄膜炎	0	0	0
突発性発しん	18	17	31	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	3	5	2

### (3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	75	83	1	54	14	32	51	32	30	372
RSウイルス感染症	41	5	2	5	1	5	8	1	2	70
咽頭結膜熱	0	2	1	2	2	0	0	0	0	7
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	28	10	0	20	2	8	18	0	0	86
感染性胃腸炎	60	11	0	68	6	33	44	6	52	280
水痘	1	1	0	6	1	0	3	0	0	12
手足口病	11	0	0	0	1	0	5	0	0	17
伝染性紅斑	5	0	0	3	3	4	6	0	0	21
突発性発しん	10	0	0	8	5	2	6	0	0	31
ヘルパンギーナ	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	5	0	0	0	0	0	0	5
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2

## 3 感染症発生動向調査における病原体検出情報

・RSウイルス感染症:RSウイルス(検体採取週 第9週)が検出されました。